

平成7年10月28日

路上観察学会豊島区に行く！

～『としま路上探検報告会』大盛況～

10月28日午後1時半から、豊島区民センターで路上観察学会（赤瀬川原平さん、藤森照信さん、南伸坊さん、林丈二さん、松田哲夫さん）による路上観察報告会が開かれた。

学会のメンバーが、豊島区内を路上観察してみつけた「物件」をスライドで紹介。雑司が谷大鳥神社の巾着さい銭箱や、染井墓地の中にある昭和7年以前の古いマンホールの蓋など街角にさりげなくあるユニークな物件が紹介されるたびに、満員の会場はわきかえった。

この報告会は、「Tリーグとしまカップ'95」関連イベントの一つ。Tリーグとは、豊島区のまちを歩いてもらうことで、少しでも豊島区に関心と愛着を持ってもらおうという「路上観察ゲーム」。（財）豊島区街づくり公社の主催で、今年で2回目の開催となる。参加者は豊島区内にある20のまちの中から1つのエリアを選び、その中で見つけた「すてきなもの」「おもしろいもの」を写真やスケッチ等にまとめて報告する。今年、359名から434作品の応募があった。

今回はその中から、路上観察学会が優秀個人賞を審査。報告会に引続き9名の受賞者の表彰があった。受賞者のひとり、黒木雅彦さん（35）は、「連絡を受けた時は、まるで芥川賞を受けたような気分でした」と喜びを語る。

今日報告された路上観察学会のメンバーの「物件」と、優秀個人賞作品を始めとした応募作品は、同区民センター1階で今月の31日まで展示されている。会場では、メンバーの一人、南伸坊さんの路上観察風景を撮影したビデオも上映中。

なお、明日29日午後2時から、同会場で、どこのまちが一番楽しいかを決定する公開審査会が開かれる。審査は当日来場した人たちも参加して、まち対抗の団体戦がおこなわれる。ちなみに昨年の優勝チームは南池袋ポッチャンズ。

詳細（財）豊島区街づくり公社

平成7年8月30日

～まちの中で「すてきなもの」「おもしろいもの」を見つけよう!～

Tリーグとしまカップ'95参加者募集

豊島区のまちを歩いて、「すてきなもの」「おもしろいもの」を見つけ出し、それをもとに、豊島区の中でどこの「まち」が一番楽しいのかを決める「Tリーグとしまカップ'95」が開催される。

参加者にまちを歩いてもらうことで、少しでも豊島区に関心と愛着を持ってもらおうと（財）豊島区街づくり公社が主催する誰でも参加できる「路上観察ゲーム」で、今年で2回目の開催となる。

参加者は、豊島区内に20ある町の中から1つを選び、そのエリアから見つけた「すてきなもの」「おもしろいもの」を写真、スケッチ等にまとめて報告する。

まとめられた作品は、豊島区民センターにおいて10月26日から31日の間展示される。28日には路上観察学会のメンバー（赤瀬川原平、藤森照信、南伸坊、林丈二、松田哲夫の各氏）により優秀個人賞が決定し、また29日には同会場で公開審査がおこなわれ、コメンテーターの評をもとに当日の参加者らにより優勝チーム賞が決定する。

報告者全員にもれなくオリジナルグッズのプレゼントや優秀賞の賞品なども用意されている。

なお、同公社では参加者を募集している。（締切：9月29日）

区内外を問わず誰でも参加できるが、事前の申込みが必要。申込者には詳しい資料を送付することになっている。

・詳細（財）豊島区街づくり公社